

第 2 回 会 議 録

会議の名称		令和 7 年度第 2 回みどりの学園義務教育学校 コミュニティ・スクール推進会議		
開催日時		令和 7 年 9 月 26 日（金）開会 14:30 閉会 16:10		
開催場所		つくば市立みどりの学園義務教育学校 校長室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	小山 勇気、毛利 靖、奥脇 章豊、渡邊 周一 中島 達夫、富田 和子、岩村 一代 校長：山田 聡 副校長：木之内 富美代 教頭：中村 めぐみ 教頭：水挽 広美 7 学年主任 川島 翼		
	その他	SCC 担当：赤松 稜平		
	事務局	教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第 5 条第 1 号（個人情報）に該当する情報を取り扱うため		
議題		「現在の学校教育活動と今後の地域との連携について協働できる活動の計画推進について」		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開会・学校長挨拶 2 現在の学校教育について ・STEAMコンパス教育の推進 ・みどりのタイムで好きを追求 ・体験×探究で五感も鍛える ・部活動地域展開の成果と課題 ・地域との連携 3 授業参観（5 年生・9 年生）⇒6 校時・みどりのタイム 4 協議 熟議「現在の学校教育活動と今後の地域との連携について協働できる活動の計画推進について」 (1) 次年度みどりのコミュニティ・スクール体制について ・ボランティア活動について (2) マルシェの開催について (3) SCC の現状と課題について (4) みどりの学園芸術祭について 5 コミュニティ・スクール推進会議 今後の予定について 6 閉会			

<審議内容>

1 開会・学校長挨拶

小山座長：令和7年度第2回みどりの学園コミュニティ・スクール推進会議を開会します。会議を進行するにあたり書記をみどりの学園の川島委員にお願いします。→承認

また、本日S C C担当として、赤松様にも参加していただいています。よろしくお願いします。

小山座長：続いて山田校長先生より、ご挨拶をお願いします。

山田校長：1回目の実施から3ヶ月経ちましたが、その間にみどりのマルシェを含め、皆様の協力のおかげで地域との連携を少しずつ形として表すことができました。今回の会議を通して、学校で実施される芸術祭や部活動地域展開の現状等を皆さんと把握しながら、今後さらに活発な活動になるよう有意義な会議にしていきたいと思います。よろしくお願いします。

2 現在の学校教育について

- ・STEAMコンパス教育の推進
- ・みどりのタイムで好きを追求
- ・体験×探究で五感も鍛える
- ・部活動地域展開の成果と課題
- ・地域との連携

木之内副校長・中村教頭より説明
後ほど、実践内容を参観

3 授業参観（水挽教頭案内） 14：40～14：55

○5年生探究学習「STEAMコンパスGT授業」

○9年生進路説明会「先輩から学ぶ会」

<説明や感想>

- ・自分の課題にあった内容から話を伺い、学習を進めることができる。
- ・少人数で聴きたい学校の話をも身近な先輩から聞くことができるのが素晴らしい。
- ・子供たちが先生に指示されず、自分たちから学習に向き合う姿が素晴らしい。また、話す力がこの学校だからこそ育まれていると感じる。
- ・ちょっとしたアクシデントに対して、自分たちで解決する力が備わっている。社会に役立つ力が養われていて素晴らしい。
- ・自分の吸収したい内容をピンポイントで学習できて良い。
- ・専門家から学ぶことができるのは非常にありがたい。
- ・卒業生からリアルな内容を聞くことができるのは非常に子供たちにとってプラスになる。
- ・子供たちが自ら学んでいる姿が本当に素晴らしい。
- ・私たちが大学生の時代に実施していたことを中学生で行っている。

4 協議

熟議 「現在の学校教育活動と今後の地域との連携について協働できる活動の計画推進について」

(1)次年度のみどりのコミュニティ・スクール体制について

- ・次年度より新たな委員として坪井先生が加入する。
- ⇒次年度を見据えて、次回の3回目から参加する予定で考えている。
- ・地域の横の連携を次年度は強化していきたい。
- ⇒今年度、職場体験を実施した企業が今後CSにも積極的に参画していただけるように働きかけをしていきたい。
- ・地域の方や保護者からボランティアを募りたい。
- ⇒各学年等の要望に合わせて、実施していきたい。
- ⇒地域だけでなく、民間企業からも参画していただける働きかけをしたい。
- 渡邊委員：CS用のアプリを無償で提供していきたい。

(2) <報告>マルシェの開催について

赤松様：みどりの学園生、地域の方との繋がりが増える良い機会となった。

成果) 約3万人の来場・地域企業との連携が強化

課題) 警備体制の整備

渡邊委員：宗教の多様性により、お神輿を担ぐことも課題になるのではないかな。

⇒意義をきちんと理解されていないとトラブルになる可能性がある。

⇒過去に近隣学校で教育現場における宗教関連の問題発生した経緯有り

赤松様：第2回みどりのマルシェについて

- ・空飛ぶランタン300基を校庭で飛ばす予定（雨天時は体育館）
- ・間違っ飛んでしまうことはないか。
- ⇒TXにも連絡済み→了承を得ている。
- ・中央公園近隣の住民にイベントの実施を知らせる必要があるか。
- ・風が少しでも強い場合には、体育館で実施

(3) SCCの現状と課題について

赤松様：17種目343名（9年生でも続けることが可能で複数名継続中）

- ・9種目が県南大会に出場
- ・次年度の新入生の入会のため、6年生のうちから体験会等も含めた活動を実施する予定
- ・来年度からつくば市は土日が完全休養日となる。
- ・他学区からのみどりのSCCの人数の受け皿に限界はないのか。
- ⇒通える子たちであれば基本的には受け入れられる。
- ⇒つくば市を5つのエリアに分ける予定
- みどりの地域は谷田部・高山と連携予定
- ・みどりの地域は区会分けが整備されていないため、地域連携するための準備をしていかなければならない。

(4) みどりの学園芸術祭について

木之内副校長：昨年度、地域の方にも見ていただきたいという意見から今回、地域公開を実施することとなった。

- ・芸術作品の展示や有志発表を地域の方に見ていただけるように計画を進めている。

⇒公開する地域の幅をどれほど広げたら良いか、地域と学校との連携を

進めることができないか。

⇒区長を呼んでみるのはどうか。11名ほどおり、過去に区会にも要請があったが場所がないため断念していた。

- ・今後、接点を増やしてから、このような機会を催しても良いのではないか。

(5) その他

- ・ J A E T 研究発表会の周知
- ・ 近所トラブルの対応について

⇒親子が一緒に活動できる施設を市長に要請したい。

- ・ おゆずり会を11月8日（土）14時から実施

⇒集計数は後ほど周知する。

⇒整理券の配布予定

⇒みどりのマルシェとバッティングするので、混乱が生じる可能性がある。

5 今後の予定

次回は2月6日（金）時間等の詳細は後日連絡

6 閉会

本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページ掲載予定。

令和 7 年度第 2 回みどりの学園義務教育学校
コミュニティ・スクール推進会議

日時：令和 7 年 9 月 26 日（金）

14:30～16:00

場所：校長室

式 次 第

- 1 開会・学校長挨拶
- 2 現在の学校教育について
 - ・ S T E A M コンパス教育の推進
 - ・ みどりのタイムで好きを追求
 - ・ 体験×探究で五感も鍛える
 - ・ 部活動地域展開の成果と課題
 - ・ 地域との連携
- 3 授業参観（5 年生・9 年生）⇒6 校時・みどりのタイム
- 4 協議

熟議「現在の学校教育活動と今後の地域との連携について協働できる活動の計画推進について」

- (1) 次年度みどりのコミュニティ・スクール体制について
 - ・ ボランティア活動について
- (2) マルシェの開催について
- (3) S C C の現状と課題について
- (4) みどりの学園芸術祭について
- 5 コミュニティ・スクール推進会議 今後の予定について
- 6 閉会

会 議 録

会議の名称		令和 7 年度第 1 回みどりの学園コミュニティ・スクール推進 会議		
開催日時		令和 7 年 6 月 27 日（金）開会 14:10 閉会 16:20		
開催場所		つくば市立みどりの学園義務教育学校 校長室		
事務局（担当課）		教育局生涯学習推進課		
出席者	委員	小山 勇気、毛利 靖、奥脇 章豊 中島 達夫、富田 和子、岩村 一代 校長：山田 聡 副校長：木之内 富美代 教頭：中村 めぐみ 教頭：水挽 広美 7 学年主任 川島 翼		
	その他			
	事務局	教育局 次長：勝村 英樹 教育局生涯学習推進課 社会教育主事 村上 和宏 教育局生涯学習推進課 地域連携教育指導員 酒井 和宏 教育局生涯学習推進課 社会教育指導員 福田 綾子		
公開・非公開の別		☐ 公開 ☐ 非公開 ☒ 一部公開	傍聴者数	0 人
非公開の場合はその理由		つくば市情報公開条例第 5 条第 1 号（個人情報）に該当する 情報を取り扱うため		
議題		熟議「マルシェの開催について」		
会議録署名人			確定年月日	年 月 日
会議次第	1 開 会 2 選任通知書交付 3 つくば市代表者挨拶 4 説明事項 ・つくば市コミュニティ・スクールについて 5 座長・副座長の選出 6 授業参観 (1) 授業参観 (2) みどりのタイム参観 7 協 議			

	(1) 学園運営の基本方針について
	(2) 熟議「マルシェの開催について」
8	その他
	・ コミュニティ・スクール年間活動計画（案）について
9	閉会

<審議内容>	
1	開会
	酒井指導委員：令和7年度第1回みどりの学園コミュニティ・スクール推進会議を開会します。会議を進行するにあたり書記をみどりの学園の川島委員にお願いします。→承認
2	選任通知書交付（代表 小山委員）
3	つくば市代表者挨拶 教育長挨拶（勝村次長代読）
4	説明事項 「つくば市コミュニティ・スクールについて」
	村上指導主事説明
	・ 育てたい子供の姿について話し合う「コミュニティ・スクール協議会」
	・ 育てたい子供の姿を実現するために必要な活動を地域と学校で連携しておこなう。「地域学校協働活動」
	・ 地域学校協働活動の実現のため、中心になって動く役割が地域学校協働活動推進員（CSコーディネーター）である。
5	座長・副座長の選出 <小山勇氣座長>
6	授業参観
	(1) 6校時 14:50～15:10
	(2) みどりのタイム 15:15～15:45
7	協議
	(1) 学園運営の基本方針について
	①山田校長説明
	・ 「みどサポ」の強力な協力体制
	・ 表現力は多彩だが、相手の情報を聞き入れる能力が弱い。
	→朝鑑賞・哲学対話の実践
	・ 後期課程：みどりのタイムの活用 例）有志合唱団
	・ 企業連携→ICT機器整備・デジタル教育の充実
	・ みどりのSCC活動→放課後活動の充実
	学校職員が連携体制を構築→学園生とのつながりが深化
	②木之内副校長
	・ 地域、保護者、外部と連携できる活動について
	・ 教育課程をもっと地域や保護者に関き、理解してもらうことで学校への協力や理解を深めたい。
	学校運営の基本方針の承認→全員賛同
	(2) 【熟議】「マルシェの開催について」
	<マルシェの概要説明：小山座長>
	・ 7/19（土）夏祭り 花火・出店など多岐にわたって企画・運営

今年度、地域の要望として、神輿を実現させたい。

今後はやぐらを組んで、盆踊りを検討している。

- ・CSとして予算を含めた企画が前例としてないので、何か方法はないか。

中島委員：安全面はきちんと配慮されているのか。

小山座長：見守りボランティア（学生等）を活用している。

駐車場の配備（みどりの学園を利用）をしている。

岩村委員：正規の警備員の必要性はあったのか、ボランティアの保険等は必要ではないか。

小山座長：現時点では、正規の警備を必要とする事案が起きないように配慮し、実際発生もしていない。保険は、運営側の保険を適用している。

毛利委員：保護者はみどりの地区に愛着を持った方が多いので、子供が卒業しても地域の活性化が図れるものが今後続いてほしい。ただし、形骸化だけは避けたい。

奥脇委員：マルシェで発生するゴミをみんなで対策することができないか。

- ・ゴミ拾いを日課にしている家庭もあり、地域を巻き込んだの活動に広げられる可能性有り
- ・生徒会から発信するなど、学園生を中心に活動を起こすこともできるのでは。

富田委員：以前マルシェで運営させてもらった「お譲り会」も検討している。譲るための古着をどのように回収しているのか。

- ・呼びかけを広範囲で行っている。量を増やしていくのであれば、体育館などを活用して規模を拡大しても良いのでは。

水挽教頭：学園生を通じて、地域の方からも参加していただくなど地域全体で温かく見守れるようなイベントになってほしい。

山田校長：将来的に子供たちが地域に留まるような場所になってほしい。

中島委員：近隣地域である。輝翔学園（陣場）、高山学園（真瀬）との連携の関わり方について、ビジョンはあるか。

- ・翠輝学園とは連携を図りながら実施している。門戸は開いているのでぜひ、声を掛け合いながら少しずつ広めていきたい。

8 その他

- ・コミュニティ・スクール年間活動計画（案）について

CS推進会議 第2回 9月26日（金）14:10～ 場所：みどりの学園義務教育学校

第3回 2月6日（金）詳細は後日連絡

9 閉会

本日の会議の様子や写真はつくば市教育委員会ホームページ掲載予定